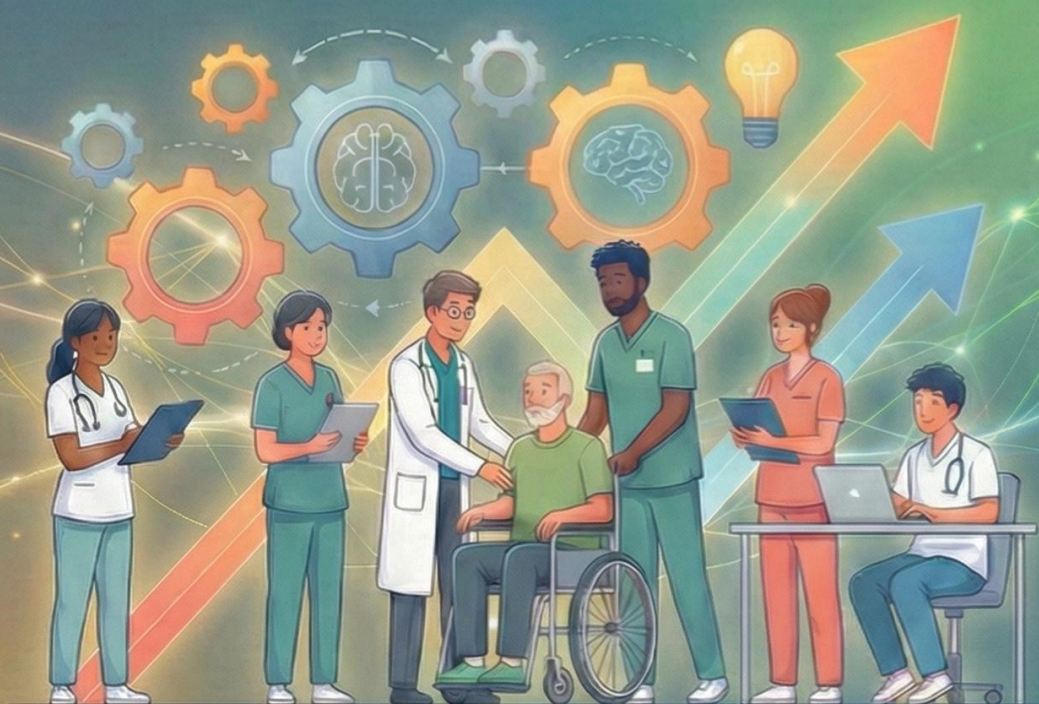


2026年度 日本理学療法教育学会 サテライトシンポジウム

診療参加型臨床実習の 評価を“運用”する

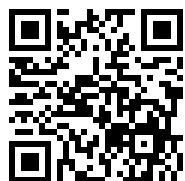
— 評価から実践、そして協働へ



会期：2026年9月12日（土）

会場：大阪医療福祉専門学校 ※ハイブリッド開催

参加登録：6月1日（月）～9月3日（木）



お申し込みは
こちらから！

集会長 都留 貴志 （市立吹田市民病院）

準備委員長 亀甲 健太郎 （市立吹田市民病院）

お問い合わせ：ss2026@edu.jspt.or.jp（事務局）

※本チラシ内の一部イラストは生成AIを用いて作成しています。

評価を“つける”から、 学生の成長を“支える”へ。



SNSも
随時更新



—— 臨床実習の質を高める評価運用を、共に考える1日 ——

診療参加型臨床実習における評価は、学生の成長を支え、臨床実習指導者・管理職・養成校教員の共通理解と協働を生み出す重要な手段です。

本シンポジウムでは、評価の考え方と運用について実践例を交えながら共有し、臨床実習の質向上につなげる方策を検討します。

定員 対面 100名
オンライン 150名

こんな方におすすめ



臨床実習指導者

学生評価の視点やフィードバック方法を整理したい



臨床現場の理学療法士

今後、臨床教育や実習指導に関わっていきたい



管理職・教育担当者

施設全体で臨床教育の質を高めたい



養成校教員

学校と臨床現場の評価基準・運用を共有したい

主な登壇者



池田 耕二
奈良学園大学
特別講演



吉澤 悠喜
赤穂中央病院
プレゼンター



磯邊 崇
昭和医科大学
シンポジスト



山下 昌彦
倉敷平成病院
シンポジスト



川端 太郎
帝塚山リハビリ
テーション病院
シンポジスト

プログラム (予定)

※プログラムは変更となる場合があります。

10:00~10:30	受付	
10:30~10:35	開会式	
10:35~11:00	オープニングリマークス	都留 貴志
11:00~12:00	特別講演	【講師】池田 耕二 【座長】都留 貴志
12:00~12:50	休憩	
12:50~13:50	事例ディスカッション	【プレゼンター】吉澤 悠喜 【座長】塚田 晋太郎 【コメンテーター】大塚 圭 辻岡 大輔
13:50~14:00	休憩	
14:00~16:00	テーマ 「診療参加型臨床実習における 評価をどう“運用”するか？」	【シンポジスト】磯邊 崇 山下 昌彦 川端 太郎 【座長】加藤 研太郎 高森 宣行
16:00~16:10	閉会式	【閉会挨拶】亀甲 健太郎

会場・アクセス



会場
大阪医療福祉専門学校

アクセス

JR・Osaka Metro「新大阪駅」より徒歩約1分

※JRでお越しの方は北口方面へ！

Osaka Metroでお越しの方は2番出口へ！



アクセスマップ



参加・お申し込みについて

定員 対面：100名 / オンライン：150名

申込締切 **2026年9月5日 (土)**

参加費 対面：4,000円 / オンライン：5,000円

※他職種や非会員はHPをご確認ください

申込方法 右のQRコード / PT協会マイページより可能です。
セミナー番号：対面159910 / オンライン159911

お申し込みは
こちらから



お問い合わせ

ss2026@edu.jspt.or.jp (事務局)

後援 ・大阪府理学療法士会生涯学習センター ・兵庫県理学療法士会 ・京都府理学療法士会
・滋賀県理学療法士会 ・奈良県理学療法士協会 ・和歌山県理学療法士協会